

[デジポックとやま]

Digi-PoC TOYAMA

ウェルビーイングな世界を切り拓く

事業者向けイベント情報

参加費無料！

富山県が抱える課題の現状やデジタル活用のニーズなど直接聞けるチャンス！
実証実験プロジェクトの応募アイデアのヒントを掴もう！

5月23日

木
日

オンライン配信有

富山県民会館

富山県富山市新総曲輪4-18

304会議室

16:00 ~ 18:00

(15:30~受付開始)

申込期間：5/23(木)12:00まで (定員100席)

6月3日

月
日東京でも県・市の
担当者とミートアップが
可能！

赤坂インターシティAIR

東京都港区赤坂1-8-1 4F

赤坂インターシティコンファレンス 401

16:00 ~ 18:00

(15:30~受付開始)

申込期間：6/3(月)12:00まで (定員80席)

内容

- ・ 「Digi-PoC TOYAMA」 概要説明
- ・ 昨年度の事例紹介
- ・ 県、市の担当者による募集テーマ説明
- ・ 県、市の担当者とのミートアップ(会場参加者限定)

内容

- ・ 「Digi-PoC TOYAMA」 概要説明
- ・ 県、市の担当者による募集テーマ説明
- ・ 県、市の担当者とのミートアップ

- ✔ 富山県のDX化推進に貢献したい
- ✔ 富山へのビジネス進出や拠点づくりのヒントが知りたい
- ✔ 地域の課題をビジネスチャンスにしたい など

自由な発想を持った意欲的な事業者の皆さんの参加をお待ちしています！

参加予約・詳細は
こちらから参加予約・イベント詳細URL：<https://digipoc-toyama2024.peatix.com>

実証実験費用 最大2,000万円支援

富山の課題をデジタルで解決する実証実験プロジェクトを実施！

【デジポックとやま】

Digi-PoC TOYAMA

ウェルビーイングな世界を切り拓く

5/17(金)～ 募集開始！

6/20(木)23:59 応募〆切

Digi-PoC TOYAMAとは

富山県では成長戦略として掲げる県民のウェルビーイングの向上や、「幸せ人口1000万」の実現等を図るため、先進のデジタル技術を活用して地域課題を解決する実証実験を推進しています。地域課題をデジタルソリューションで解決する事例を創出し、ビジネスモデルの構築につなげることで、本県における産業・地域社会のDXを実現しようというものです。令和4年度から取り組んでおり、今年度も実施することを決定しました。

特徴

- ✓ 県・市町村が抱える7つの課題(下記)について、**解決するデジタルソリューションをお持ちの事業者を募集**
※詳細については、裏面に記載のあるイベント参加登録ページよりご確認ください。
- ✓ **最大2,000万円の実証費用を支援** (昨年度から強化)
- ✓ 富山県内で強いリレーションを持つ北陸銀行とイノベーション支援実績多数のRelicが伴走・支援

募集テーマ

解決したい課題/実現したいこと

- | | | |
|---|--------------------|--|
| 1 | 災害時における避難者の情報管理 | ・ 発災時の避難所において、迅速な避難者情報等の把握が困難 |
| 2 | 災害備蓄品の管理 | ・ 発災時における災害備蓄品の必要数の把握、配分と配送の円滑化 |
| 3 | 関係人口の創出・繋がりの深化 | ・ 関係人口と富山県の接点となる総括的なデジタルツールがなく、県の施策を相互に連携させ、関係人口の創出・繋がりの深化に繋げる取組みが不足 |
| 4 | 誰一人取り残されない情報伝達サービス | ・ スマホ等を持たない世帯への情報伝達がネック |
| 5 | 感染症患者への対応 | ・ 未知の感染症が発生した際の病院内における医療従事者や民間サービス事業者が安全安心に働ける環境の確保 |
| 6 | 農業の担い手確保 | ・ 農業の経営の効率化・安定化
・ 魅力開発・発信による担い手確保 |
| 7 | 「寿司といえば、富山」ブランディング | ・ 寿司のポテンシャルを活かして、宿泊者の観光消費額につなげる |